



国立環境研究所・地球環境研究センター 落石岬モニタリングステーション 温室効果ガスデータ

1. 識別情報

名称	国立環境研究所・地球環境研究センター 落石岬モニタリングステーション 温室効果ガスデータ
メタデータID	0chiishi_GHG20230727065651-DIAS20221121113753-ja

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	向井 人史
組織名	独立行政法人国立環境研究所・地球環境研究センター
住所	日本, 305-8506, 茨城県, つくば市, 小野川 1 6 - 2
電話番号	+81-29-850-2536
ファクシミリ番号	+81-29-858-2645
電子メールアドレス	lnmukaih@nies.go.jp

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net

3. ドキュメント作成者

名前	向井 人史
組織名	独立行政法人国立環境研究所・地球環境研究センター
電子メールアドレス	lnmukaih@nies.go.jp

4. データ作成者

名前	向井 人史
組織名	独立行政法人国立環境研究所・地球環境研究センター

電子メールアドレス	lnmukaih@nies.go.jp
-----------	---------------------

5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

6. データ作成年月日

creation : 2013-02-13

7. データセット概要

7.1 序論

国立環境研究所地球環境研究センターでは、大気・海洋・生物圏を含む地球環境モニタリングの一環として、温室効果ガスに関する総合的なモニタリングを行っています。北海道東部の根室半島の付け根に位置する「地球環境モニタリングステーション-落石岬」では、1995年秋期から観測を開始し、温室効果ガスを含む大気微量成分の高精度・自動観測を継続しています。

7.2 トピックカテゴリ(ISO19139)

environment

7.3 時間情報

開始日	1995-08-01
終了日	継続中
時間分解能	Hourly, Daily, Monthly

7.4 地理的範囲

北限緯度	43.160222
西限経度	145.497306
東限経度	145.497306
南限緯度	43.160222

7.5 グリッド

7.6 地理情報を識別する名称

OCHIISHINISHI NEMURO-CITY HOKKAIDO JAPAN

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
----------	-------	--------

theme	Atmosphere > Atmospheric Chemistry > Carbon and Hydrocarbon Compounds > Carbon Dioxide, Atmosphere > Atmospheric Chemistry > Carbon and Hydrocarbon Compounds > Methane, Atmosphere > Air Quality > Nitrogen Oxides, Atmosphere > Air Quality > Carbon Monoxide, Atmosphere > Atmospheric Chemistry > Hydrogen Compounds > Molecular Hydrogen, Atmosphere > Air Quality > Nitrogen Oxides, Atmosphere > Air Quality > Sulfur Oxides, Atmosphere > Atmospheric Chemistry > Oxygen Compounds > Ozone, Atmosphere > Aerosols > Dust/Ash/Smoke, Atmosphere > Atmospheric Winds > Surface Winds, Atmosphere > Atmospheric Temperature > Air Temperature, Atmosphere > Atmospheric Water Vapor > Humidity, Atmosphere > Atmospheric Radiation > Incoming Solar Radiation, Atmosphere > Atmospheric Radiation > Ultraviolet Radiation, Atmosphere > Precipitation > Precipitation Amount, Atmosphere > Precipitation > Acid Rain, Atmosphere > Atmospheric Pressure > Atmospheric Pressure Measurements	GCMD_science
theme	In Situ Land-based Platforms > GROUND STATIONS	GCMD_platform
place	Asia > Eastern Asia > Japan	Country

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

落石岬ステーションの概要 : <http://db.cger.nies.go.jp/gem/ja/ground/index.html>

国立環境研究所地球環境研究センター・地球環境データベース : <http://db.cger.nies.go.jp/portal/geds/atmosphericAndOceanicMonitoring>

当該データセットのDIASデータ ダウンロードサイトです。 : <https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:201>

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
-------	---------	----------

8. 系譜情報

9. 品質等

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

このデータセットは国立環境研究所・地球環境研究センターが地球環境モニタリング事業の一環として収集したものです。データ入手方法については必ず国立環境研究所地球環境研究センターにお問い合わせ下さい。データ利用者は、利用に際し、データ保有者と調整が必要です。目的に応じてデータ保有者を共著者にすることを求められます。

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は、DIASサービス利用規約 (<https://diasjp.net/terms/>) およびDIASプライバシーポリシー (<https://diasjp.net/privacy/>) が適用されます。

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は、データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます。

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表、論文発表、誌上发表、報告などを行う場合は、以下を参考に謝辞を記載すること。また、データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は、それも併記すること。

“本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した。またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で、収集・提供されたものである。”

13. 参考文献